

# 加美町 地域おこし協力隊



# VOL.3

## 【9月～11月の主な活動報告】

### ○加美町の養蜂場見学に行きました



10月25日、町内で活動されている畑山養蜂場へ見学に行きました。皆さまは昭和2年創業の歴史ある養蜂場が中新田にあることをご存知でしょうか？養蜂業界では多くの著書を執筆し多大な功績を残された初代から、二代目の畑山元康さんへと引き継がれましたが、時代の流れにより廃業。40年後の2018年に再興し養蜂技術は初代の孫にあたる吉田麻衣子さんへと継承されています。

見学当日はたくさんのお花が飛び回る姿を見て隊員も大興奮♪巣箱に張り付きながらせっせと働いている働き蜂の姿は健気で可愛く見えました。気温も下がりはじめた時期での見学だったため、採蜜風景を見学することはできませんでしたが、今回は特別に巣から直接蜜の試食をさせていただきました！売っている物とは全く違い一同感激！試食やお話を聞いているうちに時間がきてしまい、名残惜しくも見学終了。来年もぜひ伺わせてください！



### ○秋の味覚！サツマイモ掘りと栗拾いの体験をしました



やってきました食欲の秋！と言う訳で、今年は協力隊のみんなで栗拾いとサツマイモ掘りに参加しました。

栗は町民の方よりお声掛けいただき、中新田にある栗畑で栗拾いをさせていただきました。広い敷地にはたくさんのお栗の木が植えてあり、隊員全員無心で栗拾い♪いつの間にかバケツいっぱいだけ栗だけにびっくり(笑)たくさんお土産を頂き、ありがとうございました。

サツマイモは以前みんなで定植をした米津隊員宅の畑で収穫です。自分たちで植えただけに思い入れもひとしお、顔よりも大きなサツマイモを収穫したりと大賑わいでした。

### 地域おこし協力隊 隊員活動報告

## 協力隊3年目の稲刈りも無事終了しました 初めて自分で作った宮城米・・・感動です

さかがみ まさや  
坂上 昌哉 (3年目)

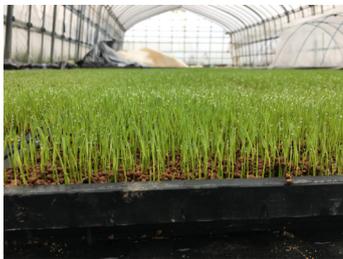


←使用前～使用后→

月崎さくらファームで農業の隊員として活動しております、坂上です。

さて協力隊三年目の私も無事に稲刈りシーズンを終えることができました。沢山の方々にご支援いただいていた。なんとかかんとかやれております、皆様にこの場を借りて心よりの感謝をお伝えいたします。

そして稲刈りと言えば新米、皆さんもう召し上がったでしょうか？今年初めてお米作りに挑戦した私は、初収穫の喜びを堪能しております。当たり前だったものが手に入らなくなるというのは人生ではよくあること、地元民の皆様はこの機会にお米の魅力を再確認してみたいかがでしょうか。お米どころに暮らしたことのなかった私は、宮城に引越してきて定食屋さんのご飯の美味しさにびっくりした記憶があります。中々ほかの土地では味わえない感動があります「宮城米」。



4月 育苗からスタート



5月 田植え直後



田んぼに反射する美しい夕焼け



秋 協力隊として最後の稲刈

## 今年の秋はイベント開催と商品開発に勤しみました ラジオ準レギュラーとして(笑)たくさんPRもしましたよ♪

よねづ 米津 岳 (3年目)

肌寒い季節となってきましたね。ようやく自粛ムードが緩和されてきたかのように感じます。観光まちづくり協会でもサイクルフェスタややくらいシアターなどのイベント事業を実施しました。大きく告知できない中ではありましたが、参加者の皆さまには楽しんでいただくことができましたと思います。

私個人としては、来春に向けて起業準備を進めつつ、モンベル秋のご当地セレクト新商品となる間伐材を活用した商品開発や、広報活動としてラジオ収録に参加するなど、バタバタと走り回っています。実はFM仙台の加美町の番組「音楽のまち加美町」で10月の放送分全てゲスト参加し準レギュラー化しております。聞いてくださいましたか？色々と露出を増やし町のPR活動に尽力したいと思います。

最後に私事ですが、保護猫を家族に迎えました。ちよこです。ご近所に行かれた際はぜひ会いにきてください♪



ラジオ収録の一コマ～中村マサトシさんと♪



新しい家族のちよこです♪



やくらいガーデンにて



新商品開発現場とミニスウェードントーチ

### 地域おこし協力隊 隊員活動報告

コンサートや前期試験などが行われました  
私も移住して半年、楽器の調整が成長しています！

きたがわ ひかり  
北川 日香里（1年目）



クラリネットと私♪

寒さがだんだん強まり、冬の季節が近づいてきました。  
9月はパツハホールでオータムコンサートが開催されました。無観客でしたが生徒みんな日頃の成果を発揮する事が出来ました。10月には1年生にとつて初めての前期試験が行われ、一生懸命居残り練習している生徒もいました。結果はひとそれぞれですが、私も悔いなく頑張つて欲しいです。  
私は9月10月に貰い物のフルートの調整をしました。状態も悪く調整には時間がかかりましたが、音がちゃんと出るくらいまでに調整することが出来ました。汚く、埃まみれのサクスのクリーニングもしました。タンポから全て交換し、吹ける状態までクリーニングしました。こちらは思った以上に時間をかけてしまったので、まだまだ実力不足なんだと実感しました。  
12月にはウィンターコンサートを行う予定です。お気軽にお越しください。



ライトアップサクスです♪



埃の酷かったサクスのタンポ



普段の授業風景です



茶色く変色したフルートのキー

秋になりました！食欲の秋、運動の秋、読書の秋・・・  
自慢の加美町で秋の活動を満喫しています！

よう さいよう  
楊 采容（1年目）

秋になりました！日本語では食欲の秋、運動の秋と読書の秋という言葉があります。つまり秋はどんな活動にも合う季節ということですね！私も10月から初めてのロードバイク、稲刈り体験参加、やくらいガーデンライトアップ、加美町の紅葉も見に行き、たくさん活動をしています。  
初めてのロードバイクはちよつときつかったけど、中新田地区、宮崎地区、小野田地区を一周回りました。運動しながら加美町の風景を見て、歴史と文化を習いました。そのあとひどい筋肉痛になったけど、すごく達成感があつて、貴重な経験になりました。  
前からずっと楽しみにしていた夜のやくらいガーデンと紅葉も見に行きました！早速私のフェイスブックでもPRしました！ここは私が今住んでいる、私の自慢の町、加美町ですよ！と、外国の皆さんに教えたいです！



稲刈り体験に参加しました！



やくらいガーデンのライトアップ

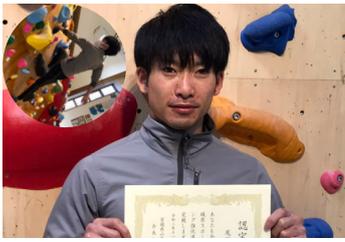


千古の森の紅葉がとても美しい！



初めてのロードバイク！

## 【11月より新隊員が加入しました！！】



おがた しゅうと  
尾形 秀斗

11月1日より地域おこし協力隊に新しい仲間が加わりました。尾形秀斗（しゅうと）さんです。盛岡市から移住し、アウトドア・アクティビティの振興を主として観光発信や町のPRのため、ボルダリング施設を拠点として活動します。尾形さんはボルダリングがプロ級！そんな尾形さんから皆さまへご挨拶です。

「11月から加美町の地域おこし協力隊として活動している尾形秀斗と申します。やくらい W A L L さんでは、初めてボルダリングを体験するお客様への案内を行っています。遊びに来られた際は一緒に登っていただくと嬉しいですよ。皆様がいい登りを見せられるよう精進したいと思います。よろしくお願いします。」

## ○協力隊 OB・OG からのお知らせ

## 高橋千鶴のお弁当「加美の旬菜弁当」販売のお知らせ

加美町を愛する協力隊 OG の高橋千鶴さんが特別製弁当「野菜でめぐる加美の旬菜弁当」を販売しています。協力隊任期中はやくらい土産センターで活動し、加美の野菜を知り尽くした千鶴さんだからこそ作ることができるとお弁当です。地元の食材にこだわり、食べた人が旬を感じ、心も身体も健やかになれるよう真心を込めて丁寧を作ることを心がけています。是非一度ご賞味ください。

販売日：第2・4金曜日  
場所：三本木シェアオフィス Sunbrew  
価格：800円 限定15食  
予約は販売2日前12時まで  
ご注文は高橋携帯電話  
080-5076-2903



## 農村地域のお助け隊「プラビラボ」から冬のお困りごととお力添えします！のお知らせ

加美町地域おこし協力隊の OB・OG、現役メンバーで構成されている団体「プラビラボ」よりこの冬に向けたお手伝いのお知らせです。冬のお困りごとと云えば、もちろん雪かきですね。雪の多い加美町ならではの悩み、毎年のことながらなかなかの重労働です。そんなお悩みを解決したい！ご自宅の屋根の雪下ろしや生活道路の雪かきなどお力になります。まずはご相談ください。ご連絡お待ちしています。

ご用命ご相談は・・・  
団体代表 庄司 政信  
090-4139-2128



## ○協力隊から皆さまへ

## 【探しモノの情報提供をお願いします！】

## ○まだまだ知りたい！加美町の郷土料理を教えてください！

加美町に移住し早2年半、地域の皆さまと一緒に過ごす中で色々な食に触れる機会がありました。ですが加美町の郷土料理と呼ばれるものをちゃんと食したことがありません。これから定住し食文化も継承していければ良いと考えています。漬物の付け方や煮つけ方、食材の保存の仕方などこの機会にぜひ教えてください！！（米津）

## ○空き家物件情報を集めています。

次年度の任期終了後より、空き家物件の管理と空き家を利活用した事業を立ち上げる予定です。現在の空き家維持管理、移住者やインターンの受け入れ、移住体験用の住居、シェアハウス・オフィスなどの用途で利活用したいと考えています。現在不動産会社等に登録しておらず住居としても使われていない、維持管理の手間がかかっているが出来るなら有効活用したいとお考えの物件などございましたら一度ご相談ください。よろしくお願いします。（米津）

【発行元】  
加美町地域おこし協力隊 瓦版  
〒981-4292  
加美町字西田三番5号  
ひと・しごと推進課  
0229-63-5611  
制作・編集 地域おこし協力隊 米津 岳

あつという間の12月、令和2年も残りひと月を切りました。3年目の協力隊卒業も間近に近づいており、今年度は2名の隊員が卒業し定住する予定で準備を進めています。協力隊瓦版を発行し第3号となりました。瓦版見たよとお声かけいただけることも増えてきており、少しずつ浸透してきたかなと思うこの頃です。今号から各ご家庭に一部ずつ配布しています。より多くの方に届き、協力隊を知っていただく機会になれば幸いです。